

2020(令和2)年度沖縄県若年性認知症支援推進事業  
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

**若年性認知症カフェ**

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。  
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等
- ・ カフェ内で当事者の意見を活発に頂く。施策へ反映されるよう、意見をまとめる。

1. 日時：2020年7月18日(土) 1回目：13時～14時 2回目：15時～16時 定員各6名

【会場】 新オレンジサポート室(宜野湾市普天間1-9-3)

2. 本日のプログラム

1回目：近況報告、被災地への支援活動について、ヒマワリの種のラッピング

2回目：近況報告、被災地への支援活動について

3. 参加者数 1回目 6人(内訳：当事1名、家族3名、専門職2名)

2回目 3人(内訳：当事1名、家族1名、専門職1名)

4. 当日の様子

フンドウの活動基金をいただいた認知症フレンドシップクラブから、大雨による九州地区の被災地に対し支援の協力願いがあったとのことで、「売上金から支援物資を購入して良いか」と代表者からお伺いがありました。「助け合いが必要」「恩返しだから」「協力できることがあればぜひ」などの意見があり、支援に向けて動き出すこととなりました。本日は、支援物資と一緒に送る、フンドウの畑で採れた「ヒマワリの種」をラッピングする作業を参加者で行いました。皆さん、集中し手際よく行い30分程で56袋出来上がりました。ご協力ありがとうございました。



★次回予定：2020年8月15日(土) 時間：①13時～14時 ②15時～16時 定員：各6名

以上